



外国出張報告書

平成 25 年 12 月 5 日

1. 出張国名 スリランカ
2. 出張月 平成 25 年 10 月
3. 出張目的 連珠溜池システムの気候変動に適応した水管理改善モデルの開発

4. 成果の概要

前回の調査結果を基に作成したティラッパネ連珠ため池群 5 池の水田所有者別境界図の校正作業を農業者組織関係者とともにを行い、境界図を完成した。

また、借地状況や土地所有者の縁戚関係についての聞き取り調査を行い、土地権利関係の把握に努めた。この聞き取り調査の中で、ティラッパネのため池利用の歴史は浅く、入植がはじまってから 70 年から 110 年程度しか経っていないことが分かった。

現在の所有者は、入植当時から 2～3 世代しか経っていないため、聞き取りによって縁戚関係の系図を作成することができた。